

近畿府県合同防災訓練に展示する機器の詳細仕様

1 災害対策用移動通信機器

種類	名称	写真	仕様
簡易無線機	IC-D50 (ハンディ)		<p>【サイズ】 56(W)mm× 33(D)mm× 98(H)mm *アンテナを除く</p> <p>【重さ】273g</p> <p>【連続運用時間】※ 最大 11 時間</p>
MCA無線機	EK-6175A (ハンディ)		<p>【サイズ】 約 58(W)mm× 約 35(D)mm× 約 149(H)mm *アンテナを除く</p> <p>【重さ】360g</p> <p>【連続運用時間】※ 約 18 時間</p>
衛星携帯電話	ワイドスターII (据置)		<p>【サイズ】 縦約 196mm× 横約 180mm× 厚さ約 39mm</p> <p>【重さ】1.3kg</p> <p>【バッテリー】※ 連続通話時間 2.2 時間 連続待受時間 26 時間</p>

※ 時間はいずれも通常想定される使用例

2 ICTユニット

<機器構成>

バッテリー(2本)
(本体、Wi-Fi用)
(容量: 22,000mAh)
(重量: 580g)

ユニット本体
(IP電話用構内交換機、
情報処理サーバ)
(重量: 約500g)

**Wi-Fi アクセス
ポイント**
(重量: 約100g)

ゲートウェイ
(外線と接続用)
(重量: 約500g)

その他 (LANケーブル、電源アダプタ、
小物類) (重量: 約200g)

※アタッチケース
に格納
**重量合計:
約4~6kg程度**

<利用イメージ>

大規模災害等で地上回線の途絶時には、衛星回線と接続して利用することも可能

無線LAN (Wi-Fi) による通信エリア

衛星携帯電話

地上回線

広域の通信ネットワーク

ICTユニット

【ICTユニット(アタッチケース型)の特徴】

- 1) 普段のスマートフォンやタブレット※を活用した音声通話とデータ通信を提供 (直径約100m範囲)
- 2) 衛星回線・光ファイバ等との接続により、遠隔地との発着信が可能
- 3) アタッチケースで持ち運び可能。配線等が容易で10分以内に利用開始可能 梱包のバッテリー1本(22,000mAh)で連続8時間使用可

※) ICTユニットから音声通話用のスマートフォンアプリをダウンロードし、起動することにより、スマートフォンの電話番号をICTユニット内の通信での内線番号として利用可能。

3 災害対策用移動電源車 (小型)



外観



車内

車両諸元	全長: 5,000mm以下
	全幅: 2,000mm以下
	全高: 2,400mm以下
	総重量: 4,000kg以下
主な発電容量	5.5kVA